

つながりの 中での子育て



赤ちゃんを子育て中のママは、誰とつながり、
どんな気持ちで子育てしているの？

地域コミュニティにつながることの必要性は
感じているの？

子育ての相談は誰にしているの？

0歳児を子育て中のママへのインタビュー(※)から、
「つながる相手」を分析してみたよ・・・

※ インタビュー対象者は東京都内と神奈川県で0歳児の子育てをしている母親です

一般の方とのつながり

- 挨拶したりする経験がない。近所の人との交流経験がない。
- 妊娠・育児を機に公共機関等であまり良い経験がない。
「行きたいところに行くにも気をつかう」
「バスにベビーカーを乗せるのも大変だし、ベビーカーを持っていることで私が気持ちよく利用できない」
「ベビーカーを後ろから追い抜いて若い人がエレベーターに走っていく」
「妊婦の時に席を譲ってもらうことはほとんどなかった」
- 知らない人から「赤ちゃん可愛い」と言ってもらうのは嬉しい。



近所付き合いがない、言葉を変えず経験はない。など地域社会とのつながりは薄いなあ。妊婦や子育て中のママたちが安心して外出できる環境や、周りの人のやさしさが定着するといいね。

他世代の子育て経験者、子育てに関わるボランティアやその組織とのつながり

- 地域の子育ての経験者（年代が上の方）よりは、看護師などの専門職の話を知りたい。
- 近所の人に子どもを預けたりすることには抵抗がある。有料のサービスやプロの方に預ける方が安心。



ボランティアや年齢が上の子育て経験者との接点がないから、何かを頼んだり相談するという気持ちは生まれないのかな・・・

養育者（個人）の友人、子育てを通じてできた友人（SNSでのつながりは除く）とのつながり

- 都内で育ち地元で育児をしている養育者は、元々の友人と情報交換や交流を積極的に行い育児情報を共有している。
- 地方出身で都内で子育てをしている養育者は、公的な交流の場でママ友をつくって交流している。
- ワンオペ同士など共通する悩みなどでつながって協力しあっている。
- SNSは、お互いの価値観が近い人を見つけ、直接会うなどママ友づくりに無くてはならないものになっている。

ママ同士でのつながりが一番強いことが分かったけど、地域や子育ての大先輩など年代の違う人との出会いは、0歳児のママ達には少ないことがわかったよ



養育者の方が地域の人とのつながりをつくるために…

- 子どもが自己肯定感をはぐくみ、安定して育つ環境には、家族からの安定したかわりをベースに、自分の住む地域コミュニティの中で友人や、近所の人、教師など周囲の人々とのかわりの中で自尊心を得られ、コミュニティに居場所を見つけることで、社会(society)の中で自立できる大人に成長していきます。
- 子どもを地域で見守り、育ちを支えることができる地域コミュニティが必要です。
- 地域で暮らす人々や、養育者の方々がつながる地域をめざしましょう！



ママたちの実体験と、つながりのイメージを紹介するね！

出産から1か月が経ち初めての外出

赤ちゃん連れがOKのカフェ探すの大変だった～。
授乳もおむつ替えも気を遣うよね…

そうだね～
でも、おうちにずっといたから外に出て友達に会えるのはうれしい！
家にいると、周りに知り合いがいなくて、誰とも話をしないで一日が終わる…

慣れない育児にからだも心も疲れているとき、外に出て友人とおしゃべりはリフレッシュできる最高の癒し。でも、それがなかなか大変なことも実感する。

お家にも、子どもがなかなか泣き止まないで虐待していると勘違いされそうで、泣かせないように気を使っちゃう

でも子連れの外出って大変。
ベビーカーで電車に乗ると嫌な顔をされたりするから乗りづらくて、遠慮しちゃう

そうだね～近所の人とも関わりがないからね。
近所に顔見知りの方がいいのに…

こんな、お母さんたちのつぶやきを耳にした女性と男性のお客さんは、意外とママたちつらい気持ちを抱えているのだと気づく。

赤ちゃんが泣き止まない
カフェでの会話を思い出した女性は…

夕方になると泣き出しちゃうので外に出て泣き止まないし…

周りの目が気になっちゃって

こんにちは、あら、どうしたの泣き止まないのは辛いわね。黄昏泣きかしら？

ママの焦る気持ちが赤ちゃんに伝わるからあまり気にしないで

ありがとうございました！
ほっとしました

また声かけてください

あら、ご機嫌になったわね

私近くに住んでるからまた会えたらいいわね

もちろん！

階段しかなく困っているお母さんを
カフェの男性が見かける

いいんですか、
助かります

よかったら手伝い
ましょうか？



子育ては、助けられたり、助けたりのお互い様！地域で子どもを育てる気持ちで！

子育ては、家族だけではできません。

お互い様、つながり、信頼関係

この3つを軸に地域の中で安心して子育てができるような「地域コミュニティ」をみんなで作りましょう。



養育者が外に出ると気を使っていること、子供連れに冷たいと感じていることを一般の人や、子育てに関心のない地域の人たちに気づいていただき、地域で子どもを育てる必要性を伝え、養育者も、地域の人たちとのつながりの中で子どもが育つ大切さを知ることが重要です。

母子愛育会は孤立しない子育てを応援するために愛育班活動を推進しています。

この動画は、大同生命厚生事業団「地域保健福祉研究助成」を受け「孤立防止に着目した地域とのつながりによる育児不安軽減の検証と支援モデルの検討」の研究に基づき作成いたしました。

愛育班活動とは

子どもたちが健やかに育ち、病気や・障害があっても、高齢になっても、住み慣れた地域で安心して暮らしていくことを目的とした住民の組織活動です。

発行：令和6年8月31日

編集：社会福祉法人恩賜財団母子愛育会愛育推進部

URL <http://www.boshiaiikukai.jp>